



©2011竜騎士07/難見沢脚三家

◎ひぐらしのなく頃に 煌

今回はオーイズミの「ひぐらしのなく頃に 煌」(42・43項に関連記事)です。前作まではボーナス+RT機でしたが、今作は擬似ボーナスAT機で登場。これまであった通常時のリーチ目などはなくなりましたが、技術介入により、4号機Aタイプのボーナスを再現しているのが一番の特徴。自分の力で枚数を増やしているという楽しみが味わえる機種です。

7図柄そろいは、1セット30G+JACゲーム3回で獲得枚数は約340枚。
バーそろいは1回のJACゲームで終了(約90枚)。この2種類の擬似ボーナスで出玉を獲得するAT機。

4号機Aタイプのビタ押し再現

本機は擬似ボーナスのみの純増約2.7枚/GのAT特化タイプ。AT初当たり確率は1/151~1/121。コイン単価は約3円。1000円のベースは33.5G。天井は999Gとなっています。

■ATの突入契機

通常時は、レア役抽選もありますが、基本的に2種のチャンスゾーンを経由しての当選となります。

10G固定の「大変身ゾーン」は、下段ベル成立で5段階のレベルアップ抽選を行い、到達レベルに応じてボーナスの期待度が変化。このゾーン中に技術介入があり、中押しナビが出た際にビタ押しで100%下段ベルを成立させることが可能です(中→右→左の停止順)。また、中→左→右の停止で止めた場合は75%で成立します。

10G+αで続く「祭具殿モード」はリプレイ回数天井型解除ゾーンで、規定回数のリプレイをそろえられれば、ボーナスとなり、レア役成立で直撃抽選もあります。

■AT擬似ボーナスのゲーム性

本機の一番の特徴が、4号機のボーナスを再現した擬似ボーナスです。30Gの間にリプレイをそろえれば、3回のJACゲーム(ベルナビ18回)に突入します。

「オヤシロBIG BONUS」(白7そろ

いと「BIG BONUS」(赤7そろい)は、30G+JACゲーム3回。JACゲームが残り1回でまだゲーム数が残っている場合は、リプレイ成立時に技術介入としてリプレイ外しにより、JAC-INを回避することができます。

また、ボーナス中やJACゲーム中にはボーナス継続のカギを握る「バトルポイント」の獲得抽選を行っていて、「オヤシロBB」はこのポイントが一つ保障され、さらにポイント獲得率が通常BBの約4倍になっています。

また、4号機ではJAC回数が残っていてもボーナスゲームが終了してしまうとパンクしましたが、本機ではパンク時の1/3の確率で「運命奪還モード」に突入。この時にJAC-INを成立させることができれば、パンクしたJACを消化することができます。

■ボーナス連チャンスゾーン

ボーナス中に「バトルポイント」を獲得していると、終了後に「東京マギカ決戦バトル」に突入。1ポイントにつき1回バトルが抽選され、勝てばボーナス当選となります。獲得個数分だけバトル抽選を受けることができ、「北斗転生」の「神拳勝負」のようなゾーンになっています。

また、出玉のトリガーになるのが、フリーズ演出から突入する「オヤシロ

CHALLENGE」。7回+αの間に、特殊図柄をそろえることで「バトルポイント」を大量獲得できます。

本機の市場導入は11月17日からで、初期販売台数は約8000台とか。

「『ひぐらし』といえば中押し」と考えているコアユーザーが、どれくらいのみり込んでくれるかが、稼働期間にかかわってくると思います。

型式試験内容の変更に伴う影響か、新台の供給ペースが格段に落ちてしまった中でのリリースになるので、約8000台の販売予定台数ではパンクしてしまうかもしれません。

今後はどんな新台にでも飛びついてしまいがちですが、選定はよりシビアに行ったほうがいいと思います。いずれにしても、店舗の規模に見合った適正台数での購入が望まれます。

PROFILE

糸柳達成 (いとやなぎ たつなり)
株式会社アテイン 代表取締役
関東の老舗ホール企業で約17年半勤務。店長としても新規・リニューアルを含めて6店舗を経験。業界歴は25年以上。現在はホールコンサルタントのほかにも店長研修、セミナー講師、集客企画などマルチな活動を行っている(詳しくは<http://at-attain.com>参照)。「パチンコ必勝ガイド」「パチスロ必勝ガイド」など、ファン雑誌への登場も多数。